

- 問1 日本の諸都市のうち、12月から2月にかけての月ごとの降水量が300ミリメートルを超え、夏場よりも冬の降水量が際立って多いという特徴を持つ気候区分に属する都市として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
1. 名古屋市
 2. 仙台市
 3. 金沢市
 4. 札幌市
- 問2 静岡県の太平洋沿岸を中心に広がる工業地域についての説明として、最も適切なものはどれですか。この地域は、オートバイや楽器の製造が盛んな都市や、豊富な水資源を利用した製紙業が発達した都市を有しています。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 京浜工業地帯
 2. 東海工業地域
 3. 北関東工業地域
 4. 中京工業地帯
- 問3 日本の中央部に位置し、標高が平均1100mを超える高原やフォッサマグナの影響で形成された盆地を持つ地域において、その気候的特徴を活かして行われている農業の説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 東京都公立入試 類似）
1. 水はけの良い扇状地を利用して、ごぼうなどの根菜類を一年中安定して出荷する施設園芸農業が行われている。
 2. 夏の涼しい気候を利用して、平地での出荷が少なくなる時期にレタスなどを出荷する抑制栽培が行われている。
 3. 広大な盆地の平坦な土地を活かして、きゅうりなどの野菜を大規模に生産する企業の農牧業が行われている。
 4. 冬の温暖な気候を利用して、ピーマンなどの夏野菜を他の地域より早く出荷する促成栽培が行われている。
- 問4 日本の地形の特色について述べた次の文のうち、中部地方に位置する「木曽山脈」の説明として最も適切なものを選びなさい。（2023年 埼玉県公立入試 類似）
1. 東北地方の中央を南北に走る、日本で最も長い距離を持つ山脈。
 2. 新潟県と群馬県の県境に位置し、季節風を遮ることで日本海側に大雪をもたらす山脈。
 3. 中国地方の中央部を東西に走り、山陰と山陽の気候を分ける山脈。
 4. 飛騨山脈と赤石山脈の間に位置し、日本アルプスの一角をなす標高の高い山脈。
- 問5 中部地方の各県の統計において、豊富な水資源と険しい地形を活かした水力発電の発電量が非常に多く、さらに耕地面積の大部分を水田が占め、稲作を中心とした農業が行われている県はどこですか。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 新潟県
 2. 静岡県
 3. 富山県
 4. 長野県
- 問6 東海地方、特に渥美半島周辺で「電照菊」などの施設園芸農業が発達した理由と、その営農上の特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2019年 鳥取県公立入試 類似）
1. 季節風を遮る高い山々に囲まれた盆地の気候を活かし、扇状地を利用してブドウやモモなどの果樹栽培を専門に行っている。
 2. 夏の冷涼な気候を活かして、他の地域で収穫できない時期に野菜を出荷する抑制栽培を行い、輸送園芸を成立させている。
 3. 広大で平坦な土地を確保しやすいため、大型機械を導入して、小麦や大豆などを大規模に生産する土地利用型農業を行っている。
 4. 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、温室などの設備を用いて出荷時期を調整しながら、大消費地へ向けて生産している。
- 問7 自動車産業が盛んな地域では、シートやハンドル、メーターなどを製造する多くの部品工場が、大規模な組み立て工場の周辺に集まって位置しています。このように特定の産業に関連する工場が集中することを「集積」と言いますが、この形態をとる主な目的として最も適切なものはどれですか。（2023年 埼玉県公立入試 類似）
1. 工場の敷地内で農作物を栽培し、従業員の食料を自給自足するため
 2. 部品の輸送時間やコストを削減し、生産の効率を高めるため
 3. 工場を全国にバラバラに点在させて、災害時の被害を最小限に抑えるため
 4. 部品をすべて海外から安く輸入し、港から直接搬入しやすくするため
- 問8 静岡県などの茶の栽培地域において、高いボールの先に扇風機が設置された「防霜ファン」という設備が導入されている理由として、最も適切なものはどれですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）
1. 強い風を茶の葉に直接当てて、害虫の付着を防ぎ、農薬の使用量を減らすため。
 2. 人工的な風によって茶の葉を揺らし、光合成を活発にさせることで収穫量を増やすため。
 3. 上空にある比較的暖かい空気を地表付近に送り込み、新芽が霜の被害を受けるのを防ぐため。
 4. 地表付近の湿った空気を上空へ拡散させ、茶の葉がカビによる病気になるのを防ぐため。
- 問9 山地から平地へと変わる境界部分に形成される扇状地において、古くから果樹園などの土地利用が盛んに行われてきた理由を、地形の性質から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 海岸沿いに波の作用で運ばれた砂が堆積し、塩分を含んだ土壌が果実を甘くするから
 2. 堆積した土砂の粒が大きく水はけが良いため、水が地下に浸透しやすいから。
 3. 河口付近に位置しており、標高が低く水を引き込みやすいため水田に適しているから。
 4. 火山灰が積み重なってできた平坦な地形で、養分が豊富に含まれているから。
- 問10 北陸地方に位置する福井県について、地理的特徴や近年の変化を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2016年 長野県公立入試 類似）
1. 北陸地方の西部に位置しており、北陸新幹線の延伸によって首都圏との所要時間が短縮された。
 2. 日本海沿いではなく内陸部に位置しているため、北陸新幹線のルートからは外れている。
 3. 北陸地方の東端に位置しており、関東地方と接しているため古くから新幹線が整備されていた。
 4. 中部地方ではなく近畿地方に属しており、大阪や京都とのつながりはあるが北陸地方とは交流が少ない。
- 問11 長野県の諏訪盆地では、かつて盛んだった製糸業の伝統や、空気や水がきれいな自然環境を活かして、時計やカメラ、医療機器といった高度な加工技術が必要とする産業が発達しました。このような工業の種類を何といいますか。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 重化学工業
 2. 石油化学工業
 3. せんい工業
 4. 精密機械工業
- 問12 静岡県の産業構造に関する説明として、統計資料から読み取れる内容と合致するものはどれですか。（2022年 岡山県公立入試 類似）
1. 農業産出額において米の割合が最も高く、工業製品の出荷額を上回っている。
 2. 野菜の産出額は全国有数だが、大規模な港湾を持たないため海上貨物輸送量は極めて少ない。
 3. 製造業よりも畜産業の割合が高く、製造品出荷額は他県に比べて小規模である。
 4. 製造品出荷額等が約17兆円と非常に大きく、海上や航空による貨物輸送量も他県と比較して顕著に多い。
- 問13 佐渡島では、鉱山跡の観光活用に加え、農業の「第6次産業化」による地域活性化が進められています。この「第6次産業化」の内容を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 東京都公立入試 類似）
1. 食料自給率を向上させるため、全ての農地を国が管理し、生産された農産物をすべて海外へ輸出する仕組みを作ること。
 2. 農業者が生産（第1次産業）だけでなく、食品加工（第2次産業）や流通・販売（第3次産業）まで一体的に取り組み、付加価値を高めること。
 3. 都市部への人口流出を防ぐため、近隣の都市へ通勤する住民に対して、交通費や住宅費を自治体が全額補助する制度を導入すること。
 4. 農地を工業団地として整備し、最先端の宇宙開発拠点や精密機械工場を誘致して、地域の雇用を創出すること。